

# 七峡だより

令和3年 6月 1日  
荒川区立第七峡田小学校  
校長 高田 大

## 虹を見るたびに・・・

副校長 三浦亜紀

七峡小の窓から見えるスカイツリーが雲にかすむ日が多くなりました。今年の梅雨入りは早くなりそうだ、という声が聞かれます。先週あたりから梅雨のような天気の日が増えました。緑の多い七峡小では子供たちが植えた植物たちはどんどん大きくなり、カラフルな花や実も見られます。元気な植物とは対照的に、いつも元気印の七峡っ子たちもどかしそうに校庭を見る姿も見かけます。しばらくは、空の様子を気にする日が増えそうです。

先日、雨上がりの夕方にとっても大きな虹が見えました。その虹は七峡小から見るとスカイツリーにかかっており、校長先生から後日の全校朝会で子供たちにも紹介されました。

虹の色については諸説あり、日本では7色だと言われます。しかし、海外に行くと2色のところもあれば8色のところもあり実に多様です。そんな風に虹がいろいろな色に分かれて見えるのは、雨がプリズムとおなじく光を波長ごとに分散する役割をするからなのだそうです。そして、分散したときに見られる全ての色の光があつた太陽の光を構成しています。

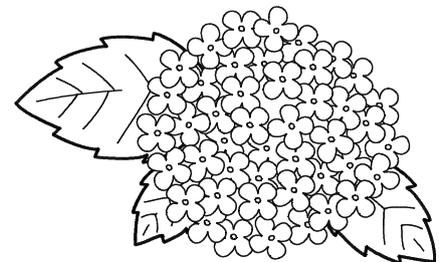
この話を自分が小学校時代に知ったとき、純粋にすごいなと思いました。どの色もかけてはいけない、それぞれの役割があると感じたのです。なぜならば、全て合わさったとき、いつもの太陽の光になるからです。

そして、この仕事を始めてからは虹を見るたびこう思います。

「欠けていい人などいないのだ」

と。どの子にも、どの人にもそれぞれの役割があり尊重される学校でありたい、と。

今日は晴れていいお天気です。元気いっぱいの子供たちの声が響いています。6月も、七峡ミッションツアーや水泳指導等、子供たちの楽しみにしている行事が続きます。それぞれに活躍をしながら、実り多い楽しい学校生活を送れるよう、日々の指導を続けていきます。引き続きご協力をお願いいたします。



# ～\*～\*～着任教員のあいさつ～\*～\*～

## 特別支援教育支援員

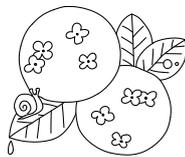
5月から支援員として参りました。子供たちの元気な声や明るい笑顔に毎日元気をもらっています。元気いっぱいの七峡小の子供たちが、充実した学校生活を送れるようサポートしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 読書月間について

### 図書担当

本校では、年間3回の読書月間を設け、児童の読書活動を推進しています。その第1回目である6月には、図書委員会による読み聞かせ、ブックラリーなど、楽しいイベントを準備しています。

ご家庭でもぜひ、お子さんと一緒に本を手に取り、読書を楽しんでみてください。



## 水泳指導について

### 体育主任

6月28日（月）から水泳指導が始まります。新型コロナウイルス感染症対策、熱中症対策を万全にし、子供たちの安全を第一に考え、複数の教員で行います。一人一人が自己の能力に応じた課題に取り組み、水泳の楽しさを味わうことができるような指導を進めて参ります。ご家庭でも健康管理をよろしくお願い致します。持ち物等については、別紙をご参照ください。



## 6月の生活指導目標

### 「梅雨どきの過ごし方を工夫しよう」

#### 生活指導主任

登下校の際、傘をさしていると視界が狭くなります。とくに子供たちはうつむいて足元を見ながら歩いたり、注意が散漫になったりしがちです。すれ違う車や自転車に気付かずにいたり、危険を見落とししたりしてしまいます。安全に気を付けて、歩くことができるように指導しています。

また、じめじめとした蒸し暑い日が続いたり、急に肌寒くなったりと気温が大きく変わりやすい時期です。衣服を上手に調整して、体調を崩さないようにしてほしいと思います。

## 七峡ミッションツアー(6月12日)

### 特別活動主任

一昨年度まで行っていた「七峡フェスティバル」は、コロナウィルス感染症予防の観点から同じ方法での実施が難しくなりました。そのため、各クラスが考えたミッション（クイズ等）をたてわり班で回り、ミッションをクリアしながら文字を集め、謎を解いていくという内容になりました。行事の名前も、4年生以上の各クラスで話し合い、計画委員会で決定しました。行事を通して、クラスの団結力を高めたり、異学年での交流を深めたりしていきます。保護者の方の参観はございませんが、お子様から、当日の様子を聞いていただけたらと思います。